労 2714
6. 7. 11

全大阪の労働者諸君！
全口労働の組合員諸君！
全労幹部山鉄、大矢の言ふ如く三十名のギセイ者を出す方が

住友製鋼争議を有利に導くだらうか？

——断じて否！奴らのホン音はこうだ！

日本共産党大阪市委員会

全労働者諸君！全労組合員諸君！

住友の兄弟に対する朝日橋署の言語に絶する暴圧には、吾々はフンガイに堪えぬではないか！！警察は資本家地主の番犬として徹底労働階級にハッキリと対立しておるのだ。これは皆達がよく知ってある通りだ！！こんなストライキにでも警察の野郎が手を差し伸べたのが一つでもあったか！！すべての組合の闘争組合員を検束し拷問したのも奴らだ！！労働者の利益の為に手を尽して戦ふ共産党に死物狂の弾圧を加へ党員を刑務所で殺してゐるのも奴らだ！！[illegible]の暴圧には、工場からストライキ、デモで大衆的に抗議し一人の戦斗的労働者をも奴らの手に渡してはならないのだ！！警察の暴圧と戦ふことなくして階級の戦勝はないのだ！！吾々は朝日橋署の暴圧に抗議せよと全工場の兄弟に訴へ続けて来た！ 所が全労の幹部はこの暴圧に今まで何をしたか！ 山鉄大矢が暴圧を加へてくれるなと頼みに行っただけだ！！ それだけでない、逆に彼らは戦斗的争議団員三十名をギセイに引き渡した！！然かも特高課長の言を信用してな、争議団の勇敢な兄弟を[illegible]に決を決めて、後の争議団に興味がある！ 彼らはストライキを勝たすために何一つ真面目に戦斗を立てない彼らに何の用があるのだ！

全労働者諸君！全労組合員諸君！

之程の裏切りがあるか！ 彼らは争議団員をだましたのだ、日本橋梁争議と同じ手だ！！ 二階から下りたら解決つくとナマ言を弄し逆宣伝したのだ！ 所が下りた争議団大衆はどうなったか？ 下で用意したトラックで検束されワナで検束を行け会員監禁にハメたのだ！ 未決へ打ち込まれたのだ！ そして争議は惨敗した。 兄弟、これを見る時、労働者の利益を公然に売りわたす社会民主主義者と云はずして一体何だ！

全労働者諸君！全労組合員諸君！

三十名の八十名は既に公務執行妨害、傷害罪で未決送りだ。奴らは三年以上だからと云ふ新聞で言ってるではないか！ 英雄的に斗った住友製鋼の争議団も全労のダラ幹のために完全に売られんとしてある。だが吾々全大阪の労働者は[illegible]等の斗争を防衛しなければならない。二千万労働者同志がキムだ！ ダラ幹に反対して斗って居る全労内の革命的労働者の[illegible]、全労革命的反対派を先頭に斗ってゐるぞ！

吾日本共産党は諸君に次の如く檄す！

全市の全工場、職場から暴圧反対の斗争を捲き起せ！
最大従大の決議を以て、暴圧反対のストライキ、デモを決行しろ！
全工場からの大衆的デモで朝日橋署に押しかけギセイ者を奪還しろ！
犠牲者とその家族を救へ！
戦斗的争議団員の投獄絶対反対だ！
住友の兄弟を勝たせろ！
労働者の利益を売り渡す全労ダラ幹社会民主々義者を全工場職場から叩き出せ！
日本労働組合全国協議会の旗の下に！
全口労働革命的反対派の旗の下に！
一切の社会民主々義政党（労農大衆、社民等々）を打倒せ！
[illegible]合同（労農、大衆、社民）を粉砕しろ！
[illegible]

右及申（通）報候也

〃 〃 〃 〃 〃

戸出佐一郎
玉澤清松
松下常次
髙橋鶴吉
船橋文次郎